

1 概況

早い地区では2回目の摘採に入っています。栄養塩は知多西岸地区北中部、知多東岸地区北部及び西三河地区で十分ありますが、知多半島の南部は少なくなっています。植物プランクトンは全域で少ない状況です。漁期を通じて高めで推移してきた海水温は、先週末からの冷え込みにより低下し、平年並みまで下降してきました。また、あかぐされ病の報告はありませんでした。
来週にかけて気温の低い日が続く予報となっていますが、病害予防のため、早期摘採と適切な干出等の網管理を心がけてください。

2 気象・海況

<水温> 12月11日			<水温> 12月12日			<潮位偏差> 12月11日		
2~3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	12.4 °C	漁生研 (-1.0m)	10時水温	15.6 °C	名古屋港	5日平均※	-2 cm
	平年差	±0 °C		平年差	+0.6 °C		偏差	+4 cm

※12月7日~11日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北中部: 多い~やや多い、南部: やや少ない~少ない	なし	植物プランクトンは散見
知多東岸地区	やや多い~やや少ない	なし	植物プランクトンは散見
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは散見
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121~、やや多い: 81~120、やや少ない: 41~80、少ない: ~40
 ※植物プランクトン基準(単位: 細胞/mL) 多い: 10,000~、やや多い: 5,000~10,000、少ない: 1,000~5,000、散見: 100~1,000、ほとんどいない: ~100

<気温動向の予測> (気象庁予報より 予報期間: 12月13日~12月18日)

今後1週間	期間の前半は、気温が低い日が多く、期間の後半は、気温が平年並みの日が多いでしょう。
-------	---

3 養殖状況

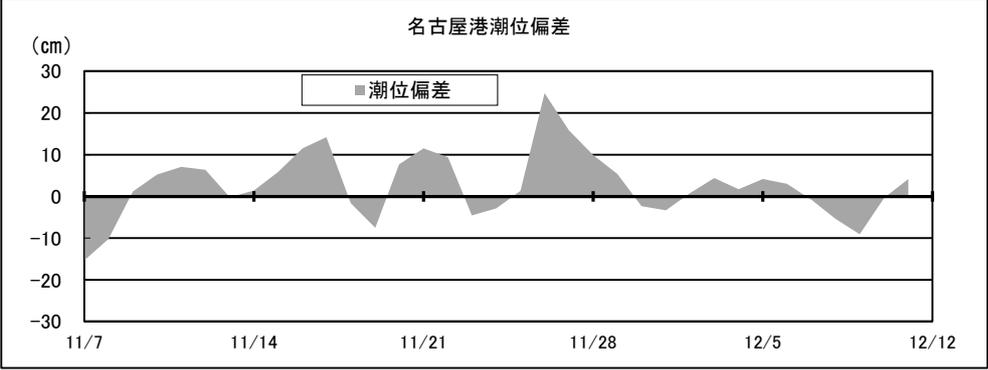
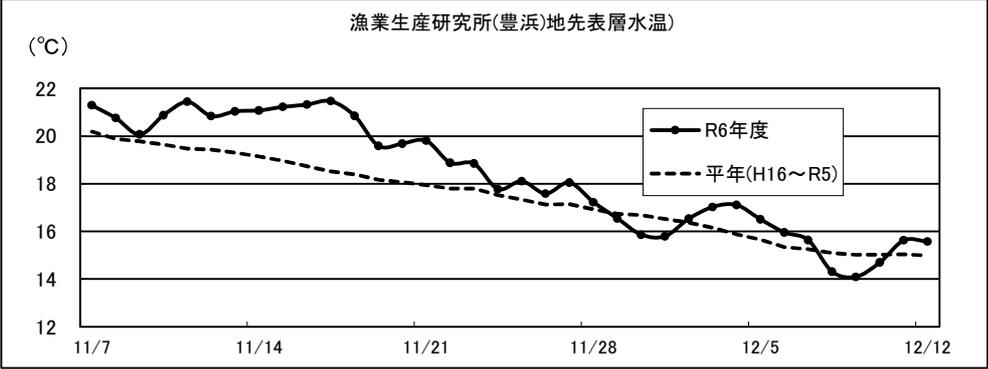
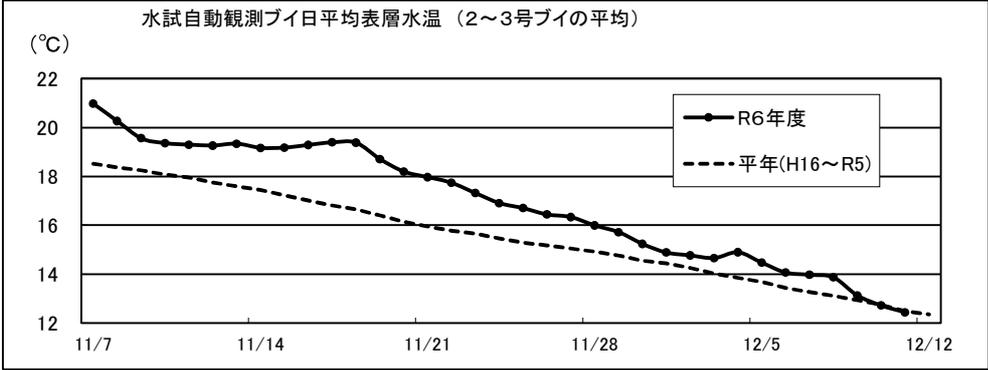
地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病障害	その他
知多西岸地区	0~2回	400~600	まずまず	魚、カモ	なし	強風により作業できない日が多い
知多東岸地区	0~2回	250~600	概ね良好	魚、カモ	なし	食害の程度は漁場によりまちまち
西三河地区	0~2回	100~500	概ね良好	魚、カモ	なし	ごく一部で冷蔵網の出庫(12/5から)
東三河地区	0~1回	300~400	良好	魚	なし	強風により作業できない日が多い

4 今後の管理

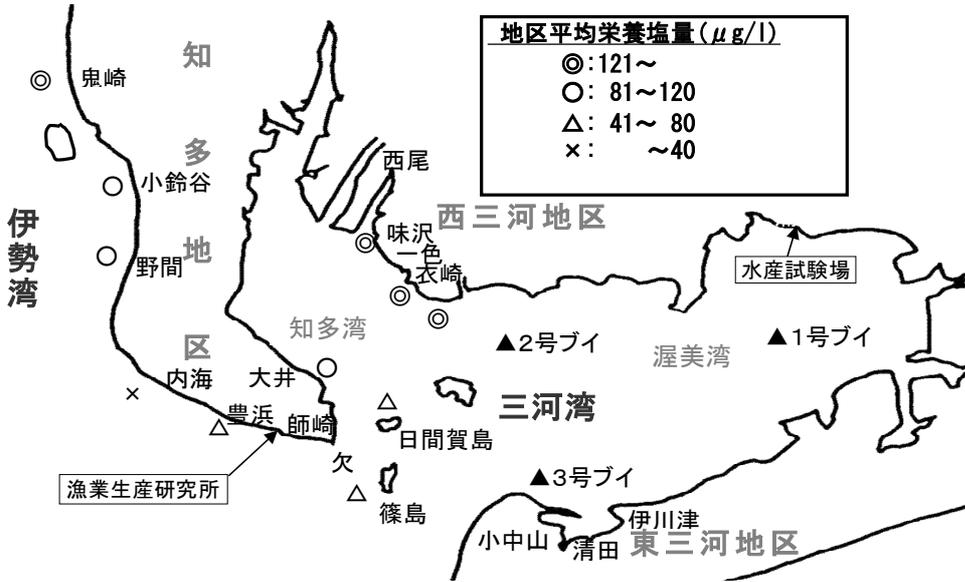
- ① 早期摘採と摘採後の適切な養殖管理を励行し、病障害の予防と製品の向上に努めること。
- ② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。
- ③ 冷蔵網への張り替え日程は、潮時だけでなく、地先及び近隣の病障害の状況を踏まえ決定すること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することができます。
 水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。**アドレス**: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>
 内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
 次回は12月19日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日：知多：12月9日（木） 西三河：12月8日（水） 東三河：調査終了
 調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会